

豊かで 伸びやかに そしてたくましく



# スカウト みやぎ

No. 13

発行  
日本ボーイスカウト宮城県連盟  
発行日  
平成19年3月10日



## 世界スカウト運動創始100周年記念事業 = 『宮城県連盟B-P祭』 =

世界スカウト運動創始100周年を記念する県連盟主催のB-P祭を、2月18日(日)仙台港国際ビジネスサポートセンター内のアクセルホールで実施した。

午前中は小雨模様でしたが、開会後の午後には雨も上がり、県内5地区29ヶ団より、850名が参加して、会場はスカウト・指導者・父母達で埋め尽くされた。[B-P祭→ボーイスカウトの創始者ロバート・ベーデン-パウエル(1857.2.22~1941.1.8)の誕生を祝うお祭り。ロバート・ベーデン-パウエル卿またはB-Pの呼び名で親しまれている。]

セレモニーは立野智美さん(石巻第2団RS)の司会進行で始まり、千田理事長より「ボーイスカウトの創始者であるベーデン-パウエル卿の誕生日をみんなでお祝いしましょう」と挨拶があり、次にVS富士の(名取1団)春日沙和さん、菊スカウト(仙台第1団)東海林司君・(仙台第1団)足利航君・(仙台第28団)乙訓優之介君の4名に各章が授与され、会場から大きな拍手が送られた。会場の左側には、直径2メートル余りの模擬バースデーケーキが置かれ、全員でバースデーの歌を斉唱。スクリーンにはボーイスカウトの歴史と活動の様子が放映され、B-Pの勇姿と声は明日を

担う、ビーバー・カブスカウト達の心に中に深く残ったことでしょう。

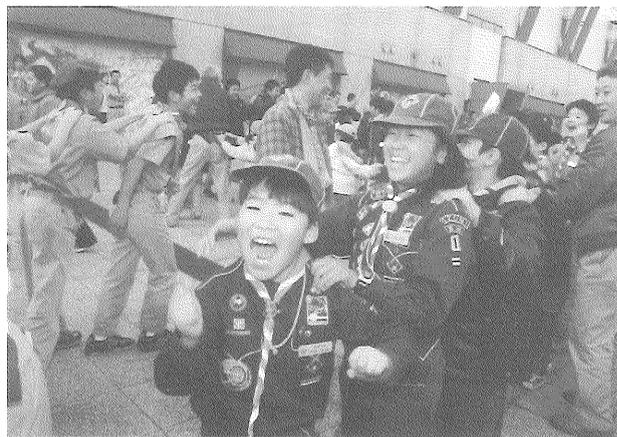
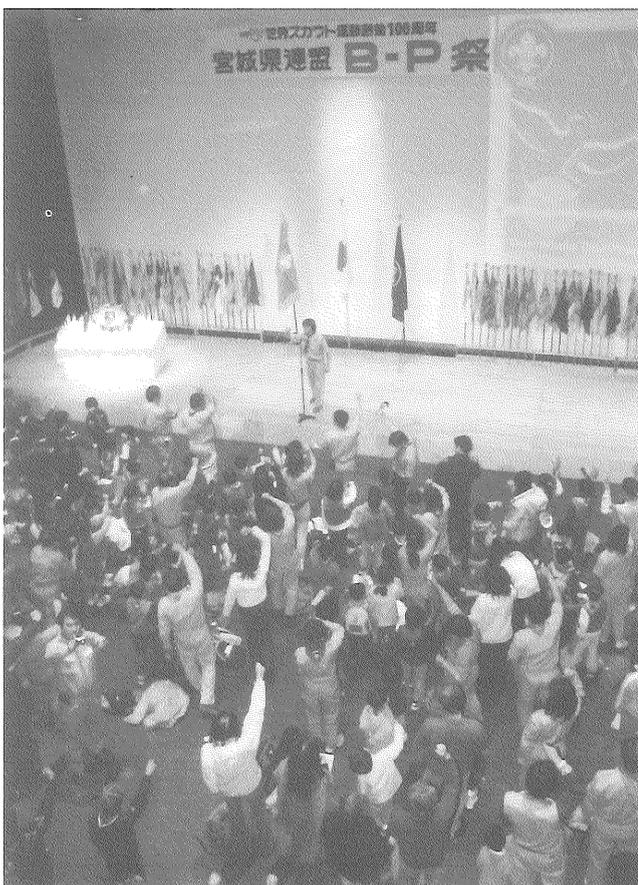
その後ゲームに入り、屋外でスカウト達がジャンケンや風船ゲームでビーバーとカブが組になったり、他地区とのスカウトと組になったりし、交流が深められた様子でした。会場内では、指導者・保護者を対象に、いじめについて千葉コミッショ

ナーとのミーティングがあり、真剣に聞き入りメモする人たちもいたようです。

閉会では、全員で弥栄を三唱。

最後に、バースデーケーキ風カステラとB-Pのカラー絵はがきが配られ、楽しいB-P祭となりました。

広報委員 柿沼富雄



## SCOUT 団活動

### すべて良好 スキー訓練

高清水第1団 VS隊長 長谷川好一  
高清水第1団恒例のスキー訓練は2月12日、山形県赤倉温泉スキー場を会場に指導者・隊員25名の参加で開催。

今年は異例の雪不足の事もあり良質のゲレンデを求めたの県外活動。女子隊員をはじめスキー訓練初参加者も有ったが終日楽しく午後からは技術上達者から順次リフトを乗り継いでコースをおもいおもいに滑降。

好天にも恵まれて楽しい訓練の一日を過ごしました。



### 団キャンプ

角田第1団 BS隊長 油井政之  
我が団では毎年秋に団キャンプを行っており、今年は10月初旬に南蔵王野営場を会場として、スカウト相互の親睦と、野営技術の向上を目標に行いました。

今年のメインは、オリエンテーリング。簡略したものではありましたが、ベンチャー隊がコース設定し、ボーイとカブの混成で班を編成、これまでに学んだ地図の読み方・コンパスの使い方を十分に発揮できた班、地図が読めなく途中迷ってしまう班など、基本技術の大切さを再認識したキャンプであり、また、楽しみにしていたキャンプファイヤーは悪天候のため中止となり、心残りのキャンプでもありました。



### 石巻6団クリスマス会

石巻第6団 BVS隊長 佐藤早苗  
12月10日 石巻公民館山下分館において、団クリスマス会を開催しました。

ビーバー、カブを中心にゲームや寸劇をおこなっている間、保護者の皆さんは昼食のサンドイッチを作り、スカウトは隊活動で製作したリースを飾りと楽しい一日を過ごしました。

参加人数は80名の大所帯。保護者のみなさんによるサンドイッチ作りは、相当苦戦したと思われます。ご協力ありがとうございました。



### ポケットキャンプ開催 =ビギナー親子で楽しく参加=

期日：2007年5月4日（金）現地受付8:30 開会9:00～ 閉会20:00

場所：宮城県松島自然の家 宮城県東松島市野蒜字洲崎71-202 Tel (0225)88-2337

対象：一般の、年長児～小学4年までの男女児童と保護者。30家族（先着順）

内容：デイキャンプ（日帰りキャンプ）雨天の場合は、屋内施設で実施

問い合わせ先：ボーイスカウト宮城県連盟事務局



## 一足早く節分行事 泉第2団 CS隊長 田端 恭子

1月21日(日)、ビーバー隊・カブ隊合同で集会を開きました。

まずは各隊での活動です。ビーバー隊は鬼のお面を作り、様々なお面をかぶって元気に豆まきです。カブ隊はその間、綿ロープでチーフリング作りです。最初はとまどいながら何度もやり直し、やっと完成です。皆でBP祭の時につけて参加しようということになりました。

そしていよいよ太巻きづくり。会議用テーブル3つ分、のり28枚をつなげ、その上に酢めし、具材を次々のせていき、「せーの!」の掛け声とともに皆一斉に手前からむこうへくるっ。形を整え、ゆっくり持ち上げ記念撮影。その後切り分けて今年の恵方北北西を向いて、黙々と食べてあっという間に完食です。

おなかも、心も大満足の日でした。

## 雪不足の中・イグルー作りで大満足! 仙台第1団 CS隊長 東海林 隆一



1月27~28日仙台第一団恒例の雪中キャンプを「泉が岳自然の家周辺」に於いて敢行した。スカウト総勢

60名でスキー訓練も同時に実施した。

今年は暖冬により思うように積雪が期待できない状態で有り、ましてやスカウト達が宿泊できるだけのイグルー作りは不可能との判断から2基だけを作り宿泊を断念し舎営とする事とした。

イグルーは雪を踏み固め、雪のブロックを切り出す方法を探っていたが、今回は数個のプラスチック

製衣装箱を使い、それにスカウト達がかき集めた雪を詰めコンパネで押し固め流れ作業でブロックを作りそれを積み上げた結果、2基のイグルーを創意工夫によって諦める事無く完成を見る事が出来た。

作ったボーイ隊も大満足。



その夜、ビーバー・カブ隊のスカウト達は完成したイグルーで滞在体験をする事が出来た事、自然の家の方から一般の方へ紹介したいと言われる等大成功に終わることが出来た。

### 新・県副コミッショナー就任(平成19年1月1日~平成20年12月31日)

- ・高橋徳夫 日本ボーイスカウト仙南地区 村田第1団
- ・高橋 譲 日本ボーイスカウト石巻地区 石巻第6団
- ・中橋 邦 日本ボーイスカウト仙南地区 白石第1団

## 県連総会

期日：平成19年5月12日(土)・13日(日)

会場：蔵王ハイツ (刈田郡蔵王町)

### 編集後記

平成17年総会後の“スカウトみやぎ”No.7からの編集委員会構成で今No.13号まで、東部地区の大泉委員が退任・砂押委員に。県北地区の守川委員に代わり久光委員が就任。“試行錯誤”を引きずりながらの発行の13号までに当初予定に1号加えて発行。

この事一重に各地区・団の活動のご寄稿に支えられての事幾重にも感謝。

今号、先のB-P祭を中心にいつの号もボーイスカウト運動参加の隊員の笑みとそれを支える指導者の喜びの姿が見られことに少しでもお役に立てばと編集子一同(堀)

- 発行 日本ボーイスカウト宮城県連盟
- 編集 宮城県連盟広報委員会  
委員長 堀越祐寿  
委員長代行 柿沼富雄  
高橋 修・久光和明  
砂押名湖・大沼茂雄

〒981-0915 仙台市青葉区通町1-6-9

宮城県通町分庁舎内

TEL/FAX 022-234-2359

- 印刷 株式会社小野寺印刷所